

# 母子プラン

～「きらきら かがやく 母子っ子」を育てる～

## 一人ひとりが伸びる取組

小規模・少人数の利点を生かす

- きめ細やかな指導
- 個性を伸ばす支援
- 支え合う仲間づくり



算数科ガイド学習

A1



全校一輪車運動

A2

## 地域の特色を生かす取組

地域の自然、素材、人々との交わりを生かす (ふるさと学習)

- 地域の人材の活用
- 地域文化・産業・伝統・歴史の教材化
- 自然との関わり



母子こども神楽



ふるさと学習

A3

B1

## 母子っ子 三つの願い

よく考え、行動する子



「**も**っと たずねよう」

つながる子



「**う**んと つながろう」

からだを鍛える子



「**し**っかり きたえよう」

## 仲間・地域・社会とつながる取組

よこ・たて・ななめの関係を生かす

- 異年齢の仲間づくり (特別活動)
- 幼稚園との連携
- 他校、他の施設・団体との交流
- 校外・体験活動
- 中高生ボランティアの協力
- 地域行事への参加、参画



上野台中学校区  
4校交流

B2



母子運動会

B3

# 母子プラン三本柱

## A1 算数科ガイド学習

学びの主体である子どもに学習をかえすことを原点に算数科の研究に取り組んで約30年になります。子どもが学習のめあてを立て、話し合って課題を解決するガイド学習を通して、一人ひとりの子どもの主体的に学ぶ力を育てることを目指しています。



## A2 全校一輪車

平成3年から取り組んでいます。子ども達は、小学校入学時から一輪車と慣れ親しんでいて、子どもたち同士が声をかけ合って練習に取り組み、ぐんぐん上達していきます。どの子どもも様に「みんなで一輪車ができる。」「得意なことは、一輪車です。」と自信を持って取り組んでいます。



## A3 母子こども神楽

「母子神楽」を子どもたちに伝えてほしいという地域の願いから、平成3年より地域の文化・伝統芸能の学習に位置付けて、「神楽教室」に取り組んでいます。農作物の豊作と人々の安全を願う「悪魔払い」と、人々の喜びと感謝を表す「三番叟」を練習します。母子秋祭り等で披露しています。



# つながって学ぶ

## B1 ふるさと学習

主に生活科や総合的な学習の時間に、地域の特色（自然・素材・人）を生かした「ふるさと学習」に取り組んでいます。ふるさと母子の良さに気づき、地域を愛する心・誇りに思う心を育てることを目指しています。



## B2 交流

「人との交わりを通し、社会性を育てる」ための取組として、交流学習を行っています。児童会活動等での異年齢の仲間づくり、他校との交流、地域行事への参加・参画等、大勢の人と関わり、どんな集団の中でも、自分を表現できる力を育むことを目指しています。



## B3 地域との連携

地域の中核に位置づいている本校は、コミュニティスクールとして地域との連携の中で行事運営を行っています。学校行事が地域に活力を与え、地域が学校を支えている姿がそこにはあります。

